

2026年度名古屋大学法学部 第3年次編入学学生募集要項

本学部は、2026年度の第3年次編入学学生の選抜について、下記のとおり実施します。

I アドミッション・ポリシー

複雑化し価値の多元化が進む現代社会においては、解決困難な問題が種々生じています。このような中で、法学部生に期待される知識の獲得と能力の涵養のために、本学部は、次のような教育目標を掲げています。

- ①グローバル化社会に通用する法律学・政治学の総合的な知識を、論理的に体系づけて修得する。
- ②大局的見地に立ってものごとを総合的に判断し、的確な価値判断・意思決定を行う能力を身につける。
- ③現代社会のさまざまな問題に積極的に関わり、専門分野の知見に基づいてその解決に寄与する能力を身につける。

この目標を達成するために、本学部は、法的・政治的知識がきわめて重要となる現代の法化社会で、グローバルに活躍しようとする意欲ある人を求めています。

第3年次編入学は、多様な動機から自己の進路を変更し、あらためて法律学・政治学を学びたいという人々に、大学の門戸を広く開放するものです。すなわち、大学教育を受けていったん社会人となったけれども、新たに法律学・政治学を系統的かつ体系的に履修することを望む人、法学部以外の学部に入學したが、一定期間学んだのち法律学・政治学に関心をもち、法学部への編入学を志望するようになった人、短期大学または高等専門学校を卒業したのちに法律学・政治学の専門教育を受けることを希望する人などです。

選抜に当たっては、書類選考、外国語及び小論文の筆記試験並びに口述試験を組み合わせた総合的な方法で、教育目標として掲げた知識の獲得及び能力の涵養のために必要な資質と能力を確認します。

II 募集人員

10名

ただし、選考の結果、成績によっては、募集人員にかかわらず入学が許可されないことがあります。

III 出願資格

次の各号の一に該当する者

- 1 日本の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、52単位以上を修得した者及びこれらの要件を2026年3月までに満たす見込みの者（本学在学者は除く。）
- 2 学士の学位を有する者及び2026年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- 3 日本の短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2026年3月までに卒業する見込みの者
- 4 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び2026年3月までに修了する見込みの者
- 5 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び2026年3月までに修了する見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- 6 学校教育法第132条の規定による専修学校の専門課程を修了した者及び2026年3月までに修了する見込みの者
- 7 学校教育法第58条の2の規定による高等学校の専攻科の課程を修了した者及び2026年3月までに修了する見込みの者
- 8 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定により大学の第3年次に編入学することができる者

IV 出願手続

- 1 入学志願者は、3の「出願書類」を一括して封筒に入れ、必ず書留郵便で送付してください。持参は認めません。

送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-4（700）
名古屋大学法学部 入試担当

2 受付期間

2025年9月29日(月)から同年10月3日(金)16時までには郵送必着。

3 出願書類

編入学志願票等の所定様式は、法学部ホームページ (<https://www.law.nagoya-u.ac.jp/admissions/about-undergraduate/>) からダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入してください。

- (1) 志願票 (本学部所定のもの)
- (2) 写真票及び受験票 (本学部所定のもの)
- (3) 志願理由書 (本学部所定のもの) ※文章の全部又は一部を生成AIにより作成することは認めません。
- (4) 卒業証明書 (大学中途退学の場合は、在籍していたことの証明書。現在在学中の者は不要)
- (5) 最終 (修了) 学校又は在学中の成績証明書
- (6) 本学部所定様式の成績証明書 (受験者が記入するのではなく学校に記入証明を依頼してください。)
- (7) 検定料 30,000 円

※別途、払込手数料 (750円) が必要となります。

※払込期間: 2025年9月19日 (金) ~2025年10月2日 (木) 16時まで

入学検定料は、コンビニエンスストア (日本国内のみ) で払い込んでください。コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書」 (セブンイレブン: マルチコピー機) または「払込受領証」 (ローソン、ミニストップ: Loppi) を出願書類に同封して郵送してください。

詳細については、別紙「コンビニでの入学検定料支払方法」を確認してください。

出願書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還いたしません。ただし、以下に該当する場合は、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

ア 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には、返還される金額は大きく減額される他、返還に多大な日数を要しますので、入学検定料の納入は慎重に行ってください。

返還請求方法については、名古屋大学ホームページ (<https://www.nagoya-u.ac.jp/>) → 入学案内 → 学部入試 → 学部 (3年次・2年次) 編入学試験 → 検定料の支払いについて、を確認してください。

- (8) 受験票送付用封筒 (長形3号、約12cm×23.5cm)
出願者本人の郵便番号、受信場所、氏名を記入し、410円分の切手を貼ってください。
なお、団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番まで必ず記入してください。
- (9) 返信用封筒 (長形3号、約12cm×23.5cm)
郵便番号、受信場所及び氏名を記入してください。
切手を貼る必要はありません。
- (10) 宛名用紙 (本学部所定のもの)
入学手続書類等送付時に使用します。郵便番号、受信場所及び氏名を記入してください。

以上の出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。

なお、必要に応じて、提出した書類について説明を求め、又は、さらに書類・証明書等の提出を求めることがあります。

4 受験票の送付

受験票は、大学において受験番号を決定の上、2025年10月9日(木)に各人に発送します。

5 障害のある者等の出願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下によりあらかじめ本学部と相談してください。

(1) 相談の時期

2025年9月3日(水)まで

(2) 相談の方法

以下の3点を添えて、申し出てください。

- ① 特別配慮申請書(障害等の状況、試験場での配慮を希望する事項等を記載したもので、様式随意、A4サイズ)
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書(3ヶ月以内に作成されたもの)
- ③ 障害等の状況を知っている第三者の添え書き(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)

(3) 連絡先

〒464-8601

名古屋市千種区不老町 B4-4 (700) 名古屋大学法学部 入試担当

電話 (052) 789-2316・2317

なお、入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

6 その他

(1) 出願後は、提出書類の変更及び返却はできません。

(2) **提出書類に記載事項の記入もれ、その他不備のある場合は、出願書類を受理しません。**

(3) 出願資格等に関して照会する場合は、2025年9月3日(水)までに、照会者本人の郵便番号、受信場所及び氏名を記入し、110円切手を貼った返信用封筒を同封の上、行ってください。

照会先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

名古屋大学法学部 入試担当

(4) 名古屋大学法学部を紹介した冊子「法と政治を学ぶ」のPDF版を法学部ホームページ(受験生の方) (<https://www.law.nagoya-u.ac.jp/prospective-students.html>) からダウンロードできます。

希望者に対しては、同冊子の印刷版を、上記(3)の場所で交付します。郵送を希望する場合は、下記リンクより請求してください。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/admissions/exam/guidebooks/request/index.html>

V 選抜方法

入学者選抜は、第1次選抜及び第2次選抜により行います。

1 第1次選抜(書類選考及び筆記試験)

書類選考及び筆記試験により第1次選抜を行います。

筆記試験は次のとおり行います。

期 日	教 科	時 間	実施場所	備 考
2025年 10月15日 (水)	外 国 語 (英語)	13:00 ~ 15:00	法 学 部	各受験者が持ち込んだ辞書を1冊に限り使用可(電子辞書、事典類、単語帳及び参考書等は不可)
	小 論 文	15:30 ~ 17:30		

選抜の結果は、2025年10月22日(水)午前10時頃、法学部玄関前に掲示後、法学部ホームページにおいても速報します。

2 第2次選抜（口述試験）

第1次選抜合格者に対し、次のとおり口述試験を行います。

期 日	選抜試験	時 間	実施場所
2025年10月29日（水）	口 述	13:30～	法 学 部

3 その他

上記の方法で実施しがたい場合には、可能な限り志願者全員への通知を行いますが、法学部ホームページの通知も必ずご確認ください。

4 合否判定の方法及び基準

アドミッション・ポリシーに基づき、書類選考、外国語及び小論文の筆記試験並びに口述試験を組み合わせた総合的な方法で、教育目標として掲げた知識の獲得及び能力の涵養のために必要な資質と能力を確認します。

VI 合格者発表

2025年11月14日（金）午前10時頃、法学部玄関前に掲示後、法学部ホームページにおいても速報します。また、郵送により各人あて通知します。

（電話等による問い合わせには応じません。）

VII 授業料等学生納入金

入学料	282,000円	（予定額）
授業料 春学期分	267,900円	（予定額）
	（年額 535,800円）	（予定額）

（注）入学時又は在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

なお、納入済の入学料は返還しません。また、入学料・授業料の免除・徴収猶予の制度があるので、希望する場合は、入学料・授業料は納入せずに、申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請してください。

VIII 受験者心得

- 筆記試験当日は、12時30分までに法学部玄関前に集合し、受験に関する掲示を必ず見てください。なお、試験開始時刻に遅刻した場合には、試験開始後30分以内に限り、受験を認めず。
- 試験室には、必ず法学部発行の受験票を携帯し、係員の指示に従い、所定の場所に置いてください。
- 筆記試験（外国語及び小論文）において使用を許可するのは、万年筆（黒インク）、黒鉛筆（HB）・シャープペンシル（HB）、鉛筆削り、消しゴム及び時計（時計機能だけのもの）に限ります。外国語試験の際には、各受験者が持ち込んだ辞書を1冊に限り使用することができます。ただし、電子辞書、事典類、単語帳及び参考書等を除きます。携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末（スマートグラス、スマートウォッチなど）は、時計機能としても使用することはできません。
※時計については、辞書、電卓又はインターネット接続等の機能があるもの及びそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー並びに大型のものは、使用を認めません。
- （特別に許可された場合を除き）試験時間中に以下の機器等を使用した場合は不正行為となります。携帯電話、PC、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー、電卓等の電子機器類
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなします。
- 不正行為を行った場合、その場で受験の中止と退室が命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- 6 志願者に対する宿泊施設の手配等の斡旋はしません。
- 7 志願者に対する通知が必要な場合は、可能な限り志願票に書かれた連絡先に行いますが、法学部ホームページの通知も必ずご確認ください。
- 8 名古屋大学（東海国立大学機構）では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」（以下「規程」という。）を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しております。規程に抵触する場合は、入学試験の選抜に合格しても入学が認められない又は入学後の研究活動等に制限がかかることがありますので、ご注意ください。詳細については、以下のウェブサイトを参照願います。なお、該当者には、個別に通知します。

また、この場合も既納の検定料は返還しません。

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport-extramural>

Ⅸ 個人情報の取り扱い

- 1 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
- 2 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用します。
- 3 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

2025年 7月

名古屋大学法学部

郵便番号 464-8601

名古屋市千種区不老町B 4-4 (700)

電話 (052) 789-2316・2317

URL <https://www.law.nagoya-u.ac.jp>

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次の法学部ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇ 法学部・法学研究科ホームページ（入学案内・入試情報）

URL <https://www.law.nagoya-u.ac.jp/admissions/about-undergraduate/>

◇ 連絡窓口

名古屋大学法学部・大学院法学研究科入試担当

TEL (052) 789-2316・2317

2026年度
名古屋大学法学部第3年次編入学成績証明書

受験番号	※			学 校 名	大学・短期大学	学部 学科
氏名					高等専門学校	(学年： 年)
生年月日	年 月 日生				入学・編入 年 転 入 学	年 卒業 (見込)
取 得 単 位 数 の 内 訳		科目数	単位数	卒 業 要 件 休 学 歴	卒業に必要な総単位数…… ()	
	A+ (95~100点)	科目	単位			
	A (80~94点)	科目	単位		<input type="checkbox"/> 休学歴なし - 年 月 日 ~ 年 月 日 (年 ヶ月) - 年 月 日 ~ 年 月 日 (年 ヶ月) - 年 月 日 ~ 年 月 日 (年 ヶ月)	
	B (70~79点)	科目	単位			
	C (65~69点)	科目	単位			
	C- (60~64点)	科目	単位			
	その他 ()	科目	単位			
	その他 ()	科目	単位			
	合 計	科目	単位			
<p>(注) 1. 本証明書に必要事項をご記入いただき、併せて成績証明書（貴学の様式によるもの）をご添付ください。※「取得単位数の内訳」については適宜、貴学の基準に合わせて修正していただいで結構です。</p> <p>2. 本証明書の作成に関してご不明な点がございましたら、名古屋大学法学部入試担当〔電話 (052) 789-2316・2317〕までお問い合わせください。</p> <p>3. ※印欄は記入しないでください。</p>						

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 所 在 地

学 校 名

学 校 長 (学 部 長)

印

2026 年度
名古屋大学法学部第3年次編入学

写 真 票

受験番号	※	
フリガナ		
氏名		
外国語	小論文	口 述
※	※	※

※印欄は記入しないでください。

写真貼付欄

写真は縦5cm、横4.5cm、
正面、上半身、脱帽、3
か月以内に撮影のもの
を、この枠内いっぱい
に、正しく貼ってくださ
い。撮影年月を下記へ記
入してください。

年 月撮影

(切り離さないでください)

2026 年度
名古屋大学法学部第3年次編入学

受 験 票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	

※印欄は記入しないでください。

筆記試験及び口述試験日程

- 1 筆記試験 12時30分までに集合してください。

期 日	教 科	時 間	実施場所	備 考
2025年 10月15日 (水)	外 国 語 (英語)	13:00 ～ 15:00	法 学 部	各受験者が持ち込んだ辞書 を1冊に限り使用可(電子 辞書、事典類、単語帳及び 参考書等は不可)
	小 論 文	15:30 ～ 17:30		

- 2 口述試験 13時15分までに集合してください。

期 日	選抜試験	時 間	実施場所
2025年 10月29日(水)	口 述	13:30～	法 学 部

(注) 試験当日は、自動車による入構はできません。

宛名用紙

<table border="1"><tr><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td></tr></table>		□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□		
(住所)									
(氏名)	殿								

<table border="1"><tr><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td></tr></table>		□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□		
(住所)									
(氏名)	殿								

<table border="1"><tr><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td></tr></table>		□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□		
(住所)									
(氏名)	殿								

<table border="1"><tr><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td></tr></table>		□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□		
(住所)									
(氏名)	殿								

(注)

1. 4個所ともすべて記入し、各々切り離さずこのまま提出すること。
2. 確実に連絡のつく受信場所を記入のこと。
3. 出願後、受信場所が変わった場合は、速やかに下記あて郵便で通知すること。

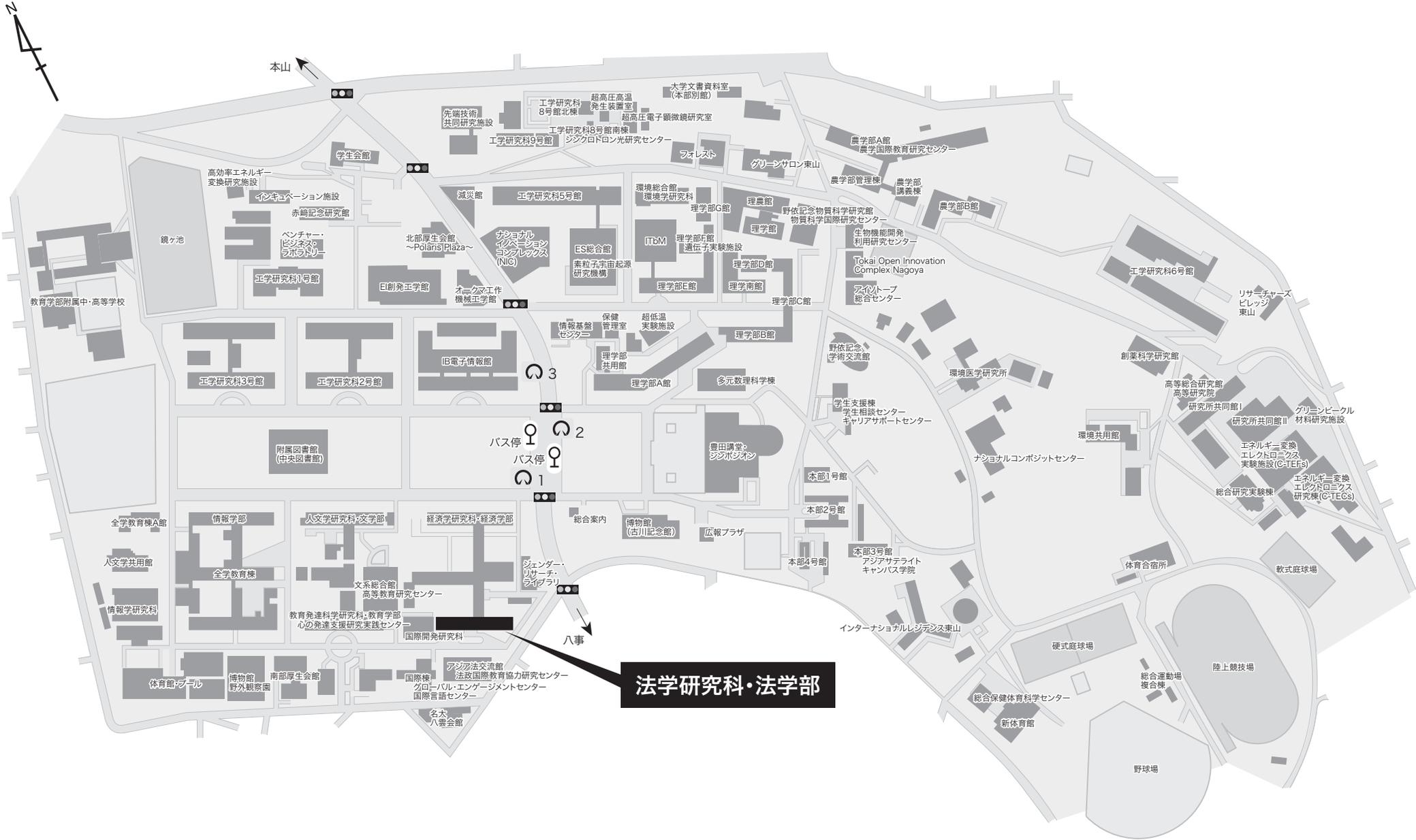
〒464-8601

名古屋市千種区不老町B 4 - 4

(700)

名古屋大学法学部入試担当

名古屋大学東山地区配置図



法學研究科・法学部

交通	地下鉄名城線 「名古屋大学」駅下車 1番出口
----	---------------------------

コンビニでの入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください(インターネット不要)

1 お申込み



マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON



<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスマニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

名古屋大学(編入学試験)

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



- *お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
- *お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
- *すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「**収納証明書**」部分を切り取り、志願票の「**入学検定料収納証明書貼付欄**」に貼付して郵送ください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

